

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために.....	2
使用・保管上のお願い.....	8

サポートとサービスのご案内

サポートのご案内.....	12
保証と保守サービスのご案内.....	13
トラブルチェックシート.....	15
エプソンプロジェクター連絡先リスト.....	17



ご使用前に

- ご使用の際は、必ず添付のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

絵表示の説明

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止行為を表す絵表示



禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止



水場での
使用禁止



不安定設置
禁止

指示を表す絵表示



指示



電源プラグを
コンセント
から抜く

警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンの各修理センターにご相談ください。

- ・ 煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
- ・ 本機内部に水や異物が入った。
- ・ 本機を落としたり、ケースを破損した。

そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

異常が生じたとき、すぐにコンセントから電源プラグを抜けるように、容易に手が届くコンセントに接続してください。

サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けないでください。また、本機（消耗品を含む）の分解・改造は、絶対にしないでください。

内部には電圧の高い部分が多くあり、火災・感電・事故の原因となります。

天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。取り付け工事は、お買い求めいただいた販売店にご相談ください。



電源プラグを
コンセント
から抜く



分解禁止



指示

⚠ 警告

プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。

天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。



禁止

屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。

火災・感電の原因となります。



水場での
使用禁止

取扱説明書に記載されている電源電圧以外は使用しないでください。

指定外の電源電圧を使うと、火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードの仕様を確認してください。

電源コードは、販売国の電源仕様に基づき同梱されています。日本国内で使用する場合には、添付の電源コード以外のものは使用しないでください。

また、同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。海外で使用する場合には、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。適切な電源コードを使用しないと、火災・感電の原因となります。



指示

電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。

取り扱いの際には、次の点を守ってください。

- ・ たこ足配線はしない。
 - ・ 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
 - ・ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
 - ・ 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
 - ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。
- 必ず、プラグ本体を持って抜く。



指示

コード類は、足などにひっかからないように配線してください。

転倒やけがの原因となることがあります。



禁止

破損した電源コードは、使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

取り扱いの際には、次の点を守ってください。

- ・ 電源コードを加工しない。
- ・ 電源コードの上に重いものを載せない。
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・ 電熱器の近くに配線しない。

電源コードが破損したら（芯線の露出、断線など）、販売店または本書裏表紙に記載のプロジェクターインフォメーションセンターにご相談ください。



禁止

⚠ 警告

<p>雷が鳴り出したら、電源プラグに触らないでください。 感電の原因となります。</p>	 接触禁止
<p>本機の上に水の入った容器や薬品などを置かないでください。 こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。</p>	 水ぬれ禁止
<p>電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。 強い光で、視力障害などの原因となります。小さなお子様のいるご家庭では特に注意してください。また、光学機器（ルーペや望遠鏡など）を使用してレンズをのぞかないでください。</p>	 禁止
<p>金属類・燃えやすい物・異物などを本機の吸気口・排気口に差し込んだり、落としたり、近くに放置したりしないでください。 火災・感電・やけどの原因となります。</p>	 禁止
<p>本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>燃えやすい物を本機のレンズの前に置かないでください。 火災の原因となることがあります。</p>	 禁止
<p>本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。次のことを守って安全にお使いください。 以下の点を守らないと、けがや中毒を起こす原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランプを分解したり、衝撃や傷を与えない。 ・ランプが破裂した際は、破裂時に生じたガスを吸い込んだり、目や口に入れないように注意するとともに、すみやかに部屋の換気を行う。 水銀ランプ内部のガスには水銀が含まれています。万一、ランプ破裂時にガスを吸い込んだり、目や口にガスやガラス破片が入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。 ・ランプが破裂した際に生じたガスを吸い込んだり、目や口に入れないようにするために、本機を使用中は、絶対に本機に顔を近づけない。 ・天吊りで使用していて、やむを得ずご自身で清掃やランプ交換をする場合は、細かいガラス破片でけがをしないように、また目や口に入らないように十分に注意する。 ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。 	 指示
<p>本機のレンズ・フィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 本機内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の原因となります。</p>	 禁止

⚠ 注意

湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような場所には設置しないでください。

- ・ 押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。
- ・ じゅうたん・布団・毛布などの上。
- ・ 毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。
- ・ AVラックやキャビネット内など換気の悪い場所。
- ・ 暖房器具の付近など、高温になる場所。

プロジェクター本体の底面に吸気口がある機種では、投写中、本体底面の吸気口に、布や紙などが吸着されることがあります。本体の下には吸着されるおそれのある物は置かないでください。壁際に設置する場合は、「取扱説明書」で指定している長さの間隔を、壁と排気口の間を開けてください。



禁止

ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。

転倒、落下によるけがの原因となることがあります。



不安定設置
禁止

本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に小さなお子様にはご注意ください。転倒、または本機の破損などにより、けがの原因となることがあります。



禁止

小さなお子様の手の届くところには、リモコンから取り外した電池を放置しないでください。

小さなお子様で電池を飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



禁止

投写中は手や顔を排気口に近づけたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置かないでください。

排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因となります。



禁止

投写中に、レンズカバーや本などで投写光をさえぎらないでください。

投写光を長時間さえぎると投写光の当たる部分が高温になり、レンズカバーが溶けたり、やけどや火災の原因となります。

また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因となることがあります。

投写を中断する場合はA/Vミュート機能を使うか、長時間に渡って中断したいときは本機の電源を切ってください。



禁止

注意

投写映像に対して、ルーペや反射鏡などの光学機器を当てないでください。
そのまま使用し続けると、人体に悪影響を与える可能性があります。また、火災・
事故の原因となることがあります。



禁止

本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化等により火災の原因となることがあります。



電源プラグを
コンセント
から抜く

本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線ははずしたことを確認してから行ってください。

火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを
コンセント
から抜く

使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。電源を切って『取扱説明書』指定の時間が経過して、ランプ本体が十分冷えるまでお待ちください。

熱で、やけど・けがの原因となることがあります。



禁止

お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

感電の原因となることがあります。



電源プラグを
コンセント
から抜く

お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどして感電の原因となります。



指示

電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。

- ・種類の違う電池・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- ・『取扱説明書』指定の電池以外は使用しない。
- ・電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。
(もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。)
- ・交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。
- ・長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ・電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まない。
- ・極性(+、-)を正しく入れる。

電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。



指示

⚠ 注意

定期的に内部の掃除を依頼することをお勧めします。

長期間、内部の掃除を行わないと、ホコリがたまり火災や感電の原因となります。定期的にお買い上げの販売店または本書裏表紙に記載のエプソンの各修理センターに内部の掃除を依頼することをお勧めします（有料となりますのでご了承ください）。特に、梅雨の前に掃除を行うことをお勧めします。



指示

温泉から出る硫黄ガスなどの、腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。

故障の原因となることがあります。



禁止

初めから音量を上げすぎないでください。（スピーカー内蔵の機種のみ）

突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。

電源を切る前に音量（ボリューム）を下げおき、電源を入れた後で徐々に上げてください。



指示

投写中に本機の前で発表する場合は、スクリーンに発表者の影が映らない位置など、まぶしさを感じない位置でおこなってください。

投写光が目に入ると、視力障害などの原因となることがあります。



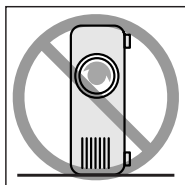
指示

使用・保管上のお願ひ

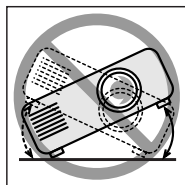
故障や誤作動、破損の原因となりますので、次の点をご留意ください。

使用・保管時の留意点

- 温度が高すぎるところや、低すぎるところでは使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。
『取扱説明書』指定の使用温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。
- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- テレビや電子レンジなどの磁気を発生するものの近くには設置しないでください。
正しく動作しない場合があります。
- 以下の状態で投写しないでください。故障や事故の原因となります。



立てて投写しない。



左右に傾けて投写しない。

- 本機を前後に傾けて投写する場合は、『取扱説明書』で規定している以上の角度に傾けないでください。故障や事故の原因となります。
- レンズを触らないでください。
レンズカバーがある機種の場合、レンズの掃除をするときは、お買い上げの販売店またはプロジェクターインフォメーションセンターにご相談ください。
- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。
長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。
- 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- 定期的にお買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに内部の掃除を依頼してください（有料となりますのでご了承ください）。
ホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や、光学部品の早期劣化の原因となります。
- プロジェクターの故障、およびランプ不点灯により発生した損害について、定められたサービス範囲以外は免責とさせていただきます。

定期交換部品について

本機を毎日6時間以上連続使用される場合は、1年以内に光源ランプや光学エンジンなどの交換が必要になることがあります。また、ご使用になる環境温度が高い場合や、ホコリ、油煙、たばこなどの煙が多い環境下では、交換サイクルが短くなる場合があります。交換時期や修理費用などについての詳細は、本書裏表紙に記載のエプソンの各修理センターまでお問い合わせください。

ランプについて

本機は光源に、内部圧力の高い水銀ランプを使っています。水銀ランプには次の特徴があります。

- 使用時間の経過にともなって、ランプの明るさが低下します。
- 衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になり、交換時期を迎えます。
- ランプの個体差や使用条件によって、交換時期を迎えるまでの時間にかなり大きな差があります。万一来備えて、あらかじめ交換用ランプをご用意ください。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプの交換時期が早まるおそれがあります。
- 交換時期を過ぎると、破裂する可能性が一段と高まります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、すみやかに新しいランプと交換してください。

液晶パネルについて

液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られています。黒い点が見えたり、赤や青、緑などの点が常時点灯することがあります。また、すじ状に色むらや明るさむらが見えることもあります。これは、液晶パネルの特性で起きるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

残像（焼きつき）について

白黒がはっきり分かれている静止画を15分以上投写していると投写映像に残像が残ることがあります。全黒の場合、残像が消えるまで（残像の程度によって異なりますが目安で30～60分）黒い画面を投写してください。

それでも消えない場合はエプソンの各修理センターへお問い合わせください。

本機を持ち運ぶ際のお願い

- 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
またすべての配線ははずした状態であることを確認してください。
- レンズカバーがある機種は取り付けてください。
- フット部を収納してください。
- ハンドルがある機種はハンドルを持って運んでください。

修理などでメーカーに輸送する場合、ハンドキャリングする場合

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

運送業者（宅配業者他）にご相談のうえ、衝撃が伝わらないように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。

海外でお使いになる場合の電源コード

本製品に付属の電源コードは、電気用品安全法に適合しております。日本国内で本製品を使用する場合は、必ず同梱の電源コードを使用してください。

同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。

海外で使用する場合は、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。

電源コードをお求めになる場合は、「エプソンプロジェクター連絡先リスト」

(● p.17)に記載されている各国の連絡先にご相談ください。

電源コードの一般的な条件

次の条件は各国共通のものです。

- 電源コードは、プロジェクターを使用する国の承認機関による承認マークの付いたコードでなければなりません。
- プラグが、使用する地域のコンセントの形状と合っていなければなりません。

国別承認機関もしくは認証マークの例

国名	承認機関もしくは 認証マーク	国名	承認機関もしくは 認証マーク
アメリカ	UL	ノルウェー	NEMKO
カナダ	CSA	フィンランド	FIMKO
イギリス	BSI	フランス	LCIE
イタリア	IMQ	ベルギー	CEBEC
オーストラリア	SAA	オランダ	KEMA
オーストリア	OVE	日本	PSE
スイス	SEV	韓国	EK
スウェーデン	SEMKO	中国	CCC
デンマーク	DEMKO	シンガポール	PSB
ドイツ	VDE		

サポートのご案内

プロジェクターに関するご質問・ご相談には、以下のサポート窓口でお応えいたします。それぞれの電話番号・アドレスは、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

- **ホームページ**

各種製品情報をはじめ、最新のイベントやフェア、サポート案内など、さまざまな情報を満載したホームページです。

- **プロジェクターインフォメーションセンター**

プロジェクターに関するご質問・ご相談に電話でお応えいたします。

- **エプソンの各修理センター**

プロジェクターの修理に関するお問い合わせ、ご相談に電話でお応えいたします。

- **消耗品のご購入**

交換用ランプやケーブル類は、お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクトでお買い求めいただけます。

本機を快適に、安心してお使いいただくために、次の保守サービスを行っています。

保証書

本製品の保証内容は、お買い上げ日より1年間の持ち込み修理の保証となっております。製品に添付の保証書の内容をよくご覧いただき、大切に保管してください。保証期間中に万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。

修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったら、別冊の『取扱説明書』の「困ったときに」をご覧いただき、接続や設定に間違いのないことをご確認ください。

それでも直らないときは、次の処置を行ってから修理を依頼してください。

ご自分での修理は、大変危険ですので絶対にしないでください。

- ①「チェックシート」(● p.15)をコピーして、チェックする(チェックシートは、修理品に添付してください)。
- ②プロジェクターの主電源を切る(主電源スイッチのある機種の場合)。
- ③プロジェクターの電源端子とコンセントから電源コードを抜く。

保守サービスの種類と申し込み先

本機には、次の保守サービスが用意されています。ご要望に合うものをお選びください。プロジェクターの出張修理サービスは行っていません。商品名や製品ごとのシリアル番号は、製品を識別するために必要です。この情報が記載されているプレートやラベルがはがされているなどで識別できない製品については、修理に応じられないことがあります。あらかじめご了承ください。

持ち込み修理

修理品を次のいずれかにお持ちいただくか、送付していただき、いったんお預かりして修理します。

持ち込み・送付先

- 製品をお買い求めいただいた販売店
- エプソンの各修理センター
各修理センターの連絡先は、本書裏表紙の一覧をご覧ください。

引取修理サービス（ドア to ドアサービス）

お申し込みいただくと、エプソン指定の運送業者が修理品を引き取りに伺います。引取料金（輸送費）は有償となります。保証期間外の場合は、引取料金とは別に修理費用が必要となります。

申し込み先

エプソンの各修理センター
各修理センターの連絡先は、本書裏表紙の一覧をご覧ください。

部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（本製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。

お客様のプロジェクターで発生しているトラブルの症状を正確にお伝えいただくために、お問い合わせ前にコピーしてチェックしてください。

お問い合わせ内容

映像について

- 電源が入らない
- 画面に何も表示されない
- メッセージが出る
 - 映像信号が入力されていません。
 - この信号は本プロジェクターでは受けられません。
- 青画面（ブルーバック）
- 黒画面（ブラックバック）
- 投写映像

映像が切れる・小さい

- 表示されない部分がある
- スクリーンサイズよりも小さい
- 画面が台形に歪む
- 数ドット欠けている

映像が汚い

- 画像がぼやける、ピントが合わない
- ちらつく

映像の色が悪い・暗い

- 暗い
- 色が悪い、暗い（AV 機器）
- 色が悪い、暗い（コンピューター）
- TV、ディスプレイと色が違う

メニュー

- メニューが表示できる
設定 スリープモード ON
- 情報 ステータス
ランプ点灯時間 h

音声について（スピーカ内蔵の機種のみ）

- 音が聞こえない
- 音が小さい
- 音が割れる
- 違う音が出る
- 接続している機器で音声が出るように設定されていますか
- 外付けのスピーカ等をつないで音が出ていますか（Audio Out 端子がある場合）

メニュー

- メニューが表示できる
 - 音声
音声入力（ ）
音量 （ ）

現象を記入してください。

製品名

シリアルナンバー

購入時期 年 月

インジケータ
(インジケータの色、点灯・点滅の状態を書いてください)

インジケータ

インジケータ

インジケータ

インジケータ

インジケータ

電源コード

しっかりさっていますか

電源スイッチON(機種による)

接続コネクタ

しっかりさっていますか

接続コネクタ

しっかりさっていますか

接続している端子名は何ですか ()

コンピューターの設定
(画面のプロパティ)

LCD表示あり

解像度 (×)

リフレッシュレート (Hz)

コンピューター

Windows・Mac OS

メーカー名 ()

機種 ()

ノート・デスクトップ・タブレット・一体型

パネル解像度 (×)

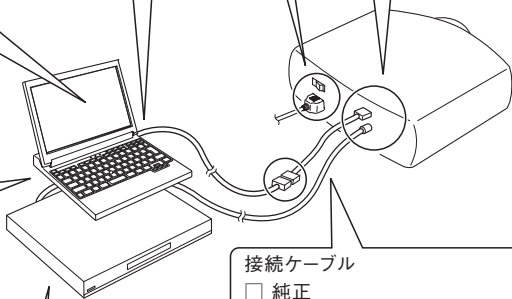
ビデオボード ()

オーディオ機器

ビデオ・DVD・BD・カメラ

メーカー名 ()

機種 ()



接続ケーブル

純正

延長

商品名 (m)

分配・増幅器

商品名 ()

切り替え器

商品名 ()

発生時期 使用前 使用開始直後 使用中

その他 (~を行うと必ず発生する、など)

発生頻度 常時 たまに (回中 回)

その他 (~を行うと必ず発生する、など)

日本国外に持ち出してお使用中に万一不具合のあったときは、下記の連絡先にお問い合わせください。

この連絡先リストは2016年4月現在のものです。最新の連絡先は各連絡先のWeb Home Pageを参照してください。

それらの記載が無い場合はメインの www.epson.com をご覧ください。

< EUROPE, MIDDLE EAST & AFRICA >

ALBANIA :

ITD Sh.p.k.
<http://www.itd-al.com>

AUSTRIA :

Epson Deutschland
GmbH
<http://www.epson.at>

BELGIUM :

Epson Europe B.V.
Branch office Belgium
<http://www.epson.be>

BOSNIA AND

HERZEGOVINA :

NET d.o.o. Computer
Engineering
<http://www.net.com.ba>

BULGARIA :

Epson Service Center
Bulgaria
<http://www.prosoft.bg>

CROATIA :

MR servis d.o.o.
<http://www.mrservis.hr>

CYPRUS :

Mechatronic Ltd.
<http://www.mechatronic.com.cy>

CZECH REPUBLIC :

Epson Europe B.V.
Branch Office Czech
Republic
<http://www.epson.cz>

DENMARK :

Epson Denmark
<http://www.epson.dk>

ESTONIA :

Epson Service Center
Estonia
<http://www.epson.ee>

FINLAND :

Epson Finland
<http://www.epson.fi>

FRANCE & DOM-TOM TERRITORY :

Epson France S.A.
<http://www.epson.fr>

GERMANY :

Epson Deutschland
GmbH
<http://www.epson.de>

GREECE :

Oktabit S.A.
<http://www.oktabit.gr>

HUNGARY :

Epson Europe B.V.
Branch Office Hungary
<http://www.epson.hu>

IRELAND :

Epson (UK) Ltd.
<http://www.epson.ie>

ISRAEL :

Epson Israel
<http://www.epson.co.il>

ITALY :

Epson Italia s.p.a.
<http://www.epson.it>

KAZAKHSTAN :

Epson Kazakhstan
Rep. Office
<http://www.epson.kz>

LATVIA :

Epson Service Center
Latvia
<http://www.epson.lv>

LITHUANIA :

Epson Service Center
Lithuania
<http://www.epson.lt>

LUXEMBURG :

Epson Europe B.V.
Branch office Belgium
<http://www.epson.be>

MACEDONIA :

Digit Computer
Engineering
<http://www.digit.com.mk>

NETHERLANDS :

Epson Europe B.V.
Benelux sales office
<http://www.epson.nl>

NORWAY :

Epson Norway
<http://www.epson.no>

POLAND :

Epson Europe B.V.
Branch Office Poland
<http://www.epson.pl>

PORTUGAL :

Epson Ibérica S.A.U.
Branch Office Portugal
<http://www.epson.pt>

ROMANIA :

Epson Europe B.V.
Branch Office Romania
<http://www.epson.ro>

RUSSIA :

Epson CIS
<http://www.epson.ru>

UKRAINE :

Epson Kiev Rep. Office
<http://www.epson.ua>

SERBIA :

AVG d.o.o. Beograd
<http://www.a-v-g.rs>

SLOVAKIA :

**Epson Europe B.V.
Branch Office
Czech Republic**
<http://www.epson.sk>

SLOVENIA :

Birotehna d.o.o.
<http://www.birotehna.si>

SPAIN :

Epson Ibérica, S.A.U.
<http://www.epson.es>

SWEDEN :

Epson Sweden
<http://www.epson.se>

SWITZERLAND :

**Epson Deutschland
GmbH
Branch office Switzerland**
<http://www.epson.ch>

TURKEY :

**Tecpro Bilgi Teknolojileri
Tic. ve San. Ltd. Sti.**
<http://www.tecpro.com.tr>

UK :

Epson (UK) Ltd.
<http://www.epson.co.uk>

AFRICA :

<http://www.epson.co.za>
or
<http://www.epson.fr>

SOUTH AFRICA :

Epson South Africa
<http://www.epson.co.za>

MIDDLE EAST :

Epson (Middle East)
<http://www.epson.ae>

< NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS >

CANADA :

Epson Canada, Ltd.
<http://www.epson.ca>

COSTA RICA :

Epson Costa Rica, S.A.
<http://www.epson.co.cr>

MEXICO :

**Epson Mexico, S.A. de
C.V.**
<http://www.epson.com.mx>

ECUADOR :

Epson Ecuador
<http://www.epson.com.ec>

U. S. A. :

Epson America, Inc.
<http://www.epson.com>

< SOUTH AMERICA >

ARGENTINA :

Epson Argentina S.R.L.
<http://www.epson.com.ar>

BRAZIL :

Epson do Brasil
<http://www.epson.com.br>

CHILE :

Epson Chile S.A.
<http://www.epson.cl>

COLOMBIA :

Epson Colombia Ltd.
<http://www.epson.com.co>

PERU :

Epson Peru S.A.
<http://www.epson.com.pe>

VENEZUELA :

Epson Venezuela S.A.
<http://www.epson.com.ve>

< ASIA & OCEANIA >**AUSTRALIA :**

Epson Australia Pty. Ltd.
<http://www.epson.com.au>

CHINA :

Epson (China) Co., Ltd.
<http://www.epson.com.cn>

HONG KONG :

Epson Hong Kong Ltd.
<http://www.epson.com.hk>

INDIA :

Epson India Pvt., Ltd.
<http://www.epson.co.in>

INDONESIA :

PT. Epson Indonesia
<http://www.epson.co.id>

KOREA :

Epson Korea Co., Ltd.
<http://www.epson.co.kr>

MALAYSIA :

Epson Malaysia Sdn. Bhd.
<http://www.epson.com.my>

NEW ZEALAND :

Epson New Zealand
<http://www.epson.co.nz>

PHILIPPINES :

Epson Philippines Co.
<http://www.epson.com.ph>

SINGAPORE :

Epson Singapore Pte. Ltd.
<http://www.epson.com.sg>

TAIWAN :

**Epson Taiwan
Technology & Trading Ltd.**
<http://www.epson.com.tw>

THAILAND :

Epson (Thailand) Co.,Ltd.
<http://www.epson.co.th>